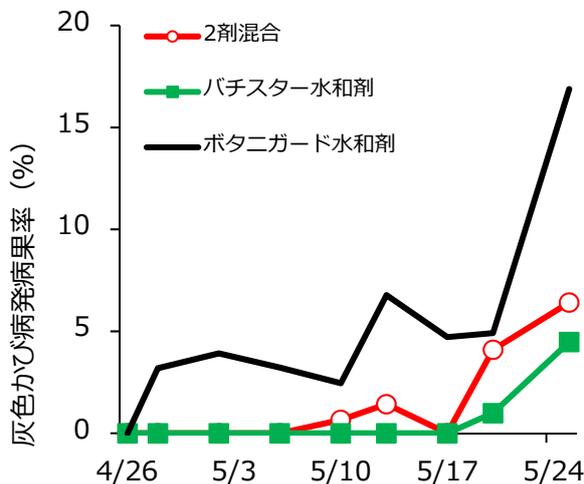
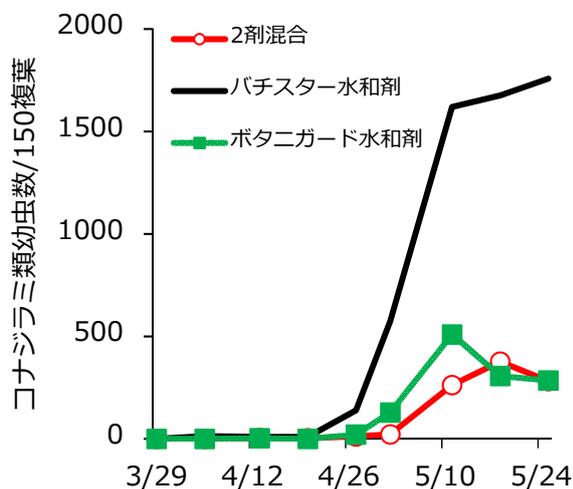


微生物農薬のブロー散布技術を開発しました

微生物農薬を小型送風機（ブロー）を使い粉状のまま散布することで、トマトに発生するコナジラミ類や灰色かび病を防除できる散布技術を開発しました。機材は軽量で薬液調整が不要なため、防除作業の負担が軽減できます。

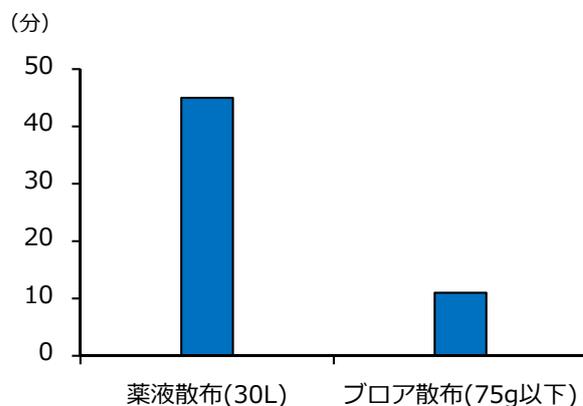


コナジラミ類および灰色かび病に対する防除効果

※バチスター水和剤はコナジラミ類に対する適用なし
ポタニガード水和剤は灰色かび病に対する適用なし



小型送風機（ブロー）と専用ノズル



薬液調整を含む散布作業時間 (1aの事例)

(研究成果)

- ・微生物殺虫剤（ポタニガード水和剤）のブロー散布は、トマトのコナジラミ類に対して防除効果が認められ、農薬登録も取得されました。
- ・微生物殺菌剤（バチスター水和剤）のブロー散布は、トマトの灰色かび病に対して防除効果が認められ、農薬登録も取得されました。
- ・ポタニガード水和剤とバチスター水和剤を混合してブロー散布することにより、トマトのコナジラミ類と灰色かび病の同時防除が可能です。

※本研究は、生研支援センター「イノベーション創出強化研究推進事業」の支援を受け実施しました。